



「設計コンテスト 2018」

大学・高専（高専生・学部生・大学院生）向け 参加チーム募集

主催 公益社団法人 日本設計工学会

後援 一般社団法人 電子情報技術産業協会

協力 JEITA 三次元 CAD 情報標準化専門委員会

（以下、順不同）

協賛 一般社団法人 日本機械学会

協賛 公益社団法人 精密工学会

◆ 開催趣旨

公益社団法人日本設計工学会（JSDE）は、皆様からご好評を頂きました「設計コンテスト2014」から4年間継続実施してきておりますが、一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）・三次元CAD情報標準化委員会それぞれの後援・協力を受け、さらに関連学協会の協賛をいただき、「設計コンテスト2018」を開催します。3D設計・製図および幾何公差なども含め、実務的な設計業務を体験できる「設計コンテスト2018」への参加応募をお願いいたします。

2018年5月 6月 適宜 12月 （2019年5月）
設計コンテスト2018→事前研修→（質問）→成果発表会 ・ ・ ・ 春季研究発表講演会

*設計コンテスト2018は12月1日開催予定の成果発表会で活動終了です。提出物に対する評価の詳細を、当該チームへフィードバックいたします。コンテストに関するアンケートにも回答をお願いします。場合によっては、翌年の春季研究発表講演会にて、報告いただくことをお願いするかもしれませんが、自らご発表いただいても構いません。なお、コンテストの提出物については、JSDEおよびJEITA、コンテストへの協力団体の刊行物等への使用許諾をお願いいたしますので、予めご承知おきください。

「設計コンテスト2018」では、従来同様、モールド部品をターゲットとした量産部品設計の現状把握と、幾何公差を基本とする実務設計を経験して頂きます。事前研修とチーム設計をセットとし、参加チーム間で設計力を競いあって頂きます。実務設計を経験できる良い機会でもあり、（公社）日本設計工学会のほか（一社）日本機械学会および（公社）精密工学会の会員の皆様（応募資格として会員・非会員は不問ですが、学生が対象です）からの参加を募集します。

◆ 設計コンテスト公式サイト

設計コンテストに関する詳細や事前課題、スケジュールは、日本設計工学会公式サイトで順次公開します。質問は公式サイト内から受け付けます。

http://www.jsde.or.jp/htdocs/?page_id=84

◆ 設計コンテスト内容

- ① 3D-CAD を設計ツールとし、指定された設計仕様と JEITA ガイドラインに基づく、事務機製品の外装部品（モールド部品）設計力を競います。
- ② 設計成果物の表記方法は、JEITA が提案している新しい幾何公差一括指示方式（JEITA

普通幾何公差)に基づく 3D 製図表記とします。

幾何公差および新しい幾何公差一括指示方式 (JEITA 普通幾何公差) は、事前研修で学習して頂きます。

◆ 実施期間

2018年6月～10月12日(金)(約4.5ヶ月)(5月28日(月), 本課題提示)

なお、10月12日(金)が設計成果物提出期限、成果発表会は12月1日(土)を予定しています。

◆ 募集

各大学(大学院を含む)、高専からの参加は、最大2名一組のチーム編成で2チームまでの参加とします。ただし、後述する事前課題の完成度の状況や15チームを超える応募があった場合、参加チームを選出させていただきます。

参加申請は設計コンテスト公式サイト応募ページに用意されるフォームに必要事項を記入して、4月21日(土)16時までに応募(登録)してください。さらに、後述する事前課題にも取り組み始めておいてください(応募の遅延にも対応する場合があります)。なお、設計に使用する3D-CADは、評価する環境の都合からCreo Parametric, NX, CATIAおよびSOLIDWORKSの4種類とします。

◆ 参加費

30,000円(1チームあたり)

なお、参加費は、事前課題を通過したチームについて、後日、学会事務局からご請求させていただきます。

本設計コンテスト参加に必要とされる事前研修(後述日程の2日間)費は無料とします。参加するチームで旅費/宿泊等を要する場合、その費用は各チーム負担となりますので、ご理解下さい。

◆ 事前課題(入手方法・提出方法・結果の通知など)

事前集合研修を準備する関係上、参加チームの状況を把握するための事前課題があります。期間内に完成しない場合も、途中でのデータを提出してください。

- ・事前課題の公開: 3月26日(月)(設計コンテスト公式サイト)
- ・提出期限: 4月21日(土)16時までに、メール(にファイル添付あるいはダウンロードサイトを知らせる方法など)で提出(期限後の応募チームについては、期限を考慮する場合があります)
- ・提出データの形式: ネイティブデータ, そのJT形式およびSTEP形式の合計3つをZIP形式で圧縮した一つのファイル
- ・結果の通知: 5月28日(月)に、本課題に取り組めるチームを個別に通知します。

◆ 設計課題

事務機製品の外装カバー(モールド部品)設計(詳細設計仕様は設計指示書による)

◆ JEITA 三次元CAD情報標準化専門委員会主催・事前研修(開催地:横浜を予定)

事前課題の完成度により選出された参加チームには、JEITA三次元情報標準化専門委員会による下記内容の事前研修を、下に記述した日程と会場で実施します。



- ・事務機製品のメカ設計について
- ・JEITA「3DAモデル」「3DAモデル金型工程連携」の両ガイドラインについて
- ・幾何公差（新しい幾何公差一括指示方式（JEITA 普通幾何公差）を含む）について
- ・3D-CADモデリングと幾何公差機能について

なお、これらの内容について、設計コンテストへの参加にはかかわらない一般研修者（会員・非会員）が参加する研修としても開講される予定です。日程と会場は次のとおりです。

2018年6月9日（土）・10日（日）各日9:00～17:30

開催場所は未定

◆ 関連する報告会(WS:ワークショップ)

2018年度日本設計工学会春季研究発表講演会にて、設計コンテスト2017に関する報告会があります（予定）。場所は東京大学本郷キャンパス、日程は5月26日（土）/27日（日）です。詳細は、学会のウェブサイトをご覧ください。

ちなみに、設計コンテスト2014、2015、2016についても同様に、翌年の春季研究発表講演会のワークショップWSあるいはOS（オーガナイズドセッション）にて発表されました。

◆ 重要日程[応募(登録)期限・事前課題提出期限]

応募期限・事前課題提出期限：2018年4月21日（土）16時

（上述のように、遅延を考慮する場合があります）

◆ 表彰

JEITA 審査基準に従って全参加チームの成果（提出物）を評価し、個別にフィードバックします。優秀な設計および発表に対しては表彰を行います（12月1日（土）に成果発表会・表彰式を開催予定。於：関東学院大学関内メディアセンターを予定）。

◆ 問い合わせ先(公式サイト・事前課題提出先など。基本的に電子メールの手段を利用してください)

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 セラミックスビル

日本設計工学会 設計コンテスト事業担当

設計コンテスト公式サイト http://www.jsde.or.jp/htdocs/?page_id=84

E-mail（事務局）：contest@jsde.or.jp

以上